

## 中野市出身、ベ이스ターズ牧選手大活躍

上原 昇 (2組)

長野県出身のプロ野球選手の活躍を折に触れ、当 HP で紹介していますが、中野市出身の牧秀悟選手（横浜 DeNA ベ이스ターズ、二塁手）の活躍が目立っています。

入団 3 年目の牧選手ですが、今では“ハマの主砲”としてベ이스ターズの不動の四番バッターです。3 月の WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）では 2 本塁打、2 年連続オールスター戦出場とプロ野球界の若手の顔になりました。

ずんぐりとした体形で、礼儀正しく愛嬌のあるキャラクターも人気者の所以でしょうか。

8 月 1 日には新人から 3 年連続 100 安打、8 月 12 日には同じく 3 年続けてホームラン 20 本を達成しました。これは清原（当時西武）、原（巨人）、有藤（ロッテ）などに続く史上 6 人目の快挙で、レジェンド長嶋も 3 年目の本塁打は 16 本に終わっています。

8 月 12 日時点での成績は、打率 .292 で 7 位、本塁打は岡本（巨人）、村上（ヤクルト）に次いで 3 位、打点 73 は岡本を抜いてトップに躍り出ました。

8 月 11 日からの対巨人 3 連戦では、11 日の初戦で 9 回に逆転の 2 ランホームランを打ち、巨人ファンの筆者をがっかりさせてくれました。

8 月 12 日の対巨人第 2 戦は、筆者も東京ドームのスタンドで観戦していましたが、牧選手のホームランは打った瞬間それと分かる会心の当たりでした。（ただ、試合は巨人が勝ちました）

地元の報道によると、牧選手は WBC などでの活躍を認められて、7 月 23 日に二度目となる中野市栄誉賞を受賞したとのことです。

若きハマの主砲が 25 年ぶりの栄冠を横浜にもたらすか、初の打点王タイトル獲得なるか、これからの残り約 40 試合が楽しみです。

そして、牧選手のほかの長野県出身選手にも頑張ってもらいたいものです。



8 月 11 日、巨人戦で逆転ホームランを打って喜ぶ牧選手：左端



8月12日、3年連続20  
号本塁打の牧選手

8月12日、ホームランの打席での牧選手：3塁側スタンドから筆者撮影)



(2023年8月13日記)

以上